

国産ジビエ認証施設（第24号）オーガニックブリッジの概要

【取組の概要】

- 自治体、地元の駆除隊と連携し捕獲。捕獲した個体は、捕獲から食肉加工まで徹底した品質・衛生管理を行い、新たな地域資源として、安全・安心なジビエ(シャルキュトリー)を消費者に提供。

【食肉処理施設（オーガニックブリッジ）の概要】

- 所在地：千葉県木更津市
- 事業者名：株式会社 KURKKU FIELDS
- 代表者名：江良 慶介（えら けいすけ）
- 整備時期：平成30年度（農林水産省鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し施設を整備）
- 取扱獣種：イノシシ及びシカ
- 年間処理頭数：575頭（イノシシ537頭、シカ38頭）（令和2年度）
- 従事者数：4名
- 主な販路：KURKKU FIELDS施設内での加工品販売や都内飲食店へ精肉販売、百貨店にて加工品のギフト販売。



＜オーガニックブリッジ施設長 岡田 修＞

【特徴的な取組】

- 自治体、地元の駆除隊と連携し捕獲。捕獲した個体は、止めさし後、30分以内に施設へ搬入することを徹底。
- 独自の衛生管理マニュアルに基づき、作業等を管理し、全頭に個体管理番号を付与し、2次元コードにて個体情報を可視化。
- 猟、解体処理、食肉加工も自ら手掛ける職人が多彩なジビエ加工品(シャルキュトリー)を提供。



＜処理施設の外観＞



＜施設内部＞



＜製造風景＞



＜シャルキュトリー＞